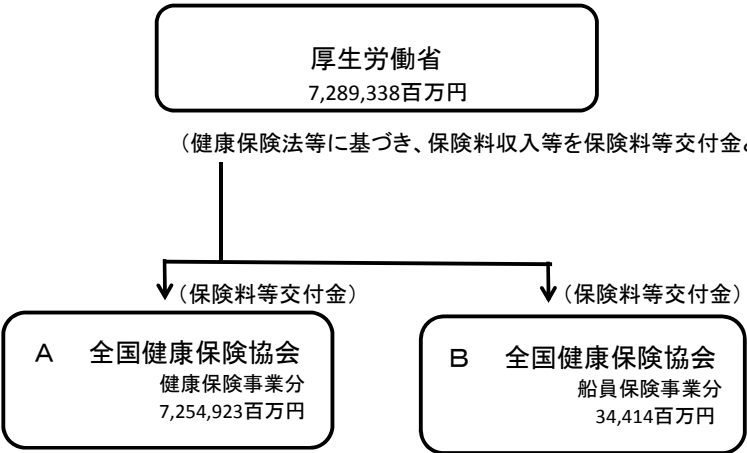


平成24年行政事業レビューシート (厚生労働省)										
事業名		保険料等交付金に必要な経費 (年金特別会計健康勘定)		担当部局庁		保険局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度		平成20年度～		担当課室		保険課全国健康保険協会管理室		藤田 学		
会計区分		年金特別会計健康勘定		施策名		Ⅳ－２－１ 全国民に必要な医療を保障できるよう、高齢者医療制度改革を含め、医療保険制度を安定的・効率的に運営するために取り組む				
根拠法令 (具体的な条項も記載)		健康保険法第155条の2、 船員保険法115条		関係する計画、 通知等		平成24年度保険料等交付金交付要綱 (平成24年4月9日保発0409第1号)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)		全国健康保険協会において行われる健康保険事業及び船員保険事業の円滑な実施に必要な費用として、国において徴収した保険料等を全国健康保険協会に対し交付する。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)		国において徴収した保険料等について遅滞なく交付できるよう、毎月定期的に全国健康保険協会へ保険料等交付金として交付する。								
実施方法		☐ 直接実施 ☐ 委託・請負 ☐ 補助 ☐ 負担 ☒ 交付 ☐ 貸付 ☐ その他								
予算額・執行額 (単位:百万円)				21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求		
		予算の状況	当初予算	6,766,323	7,107,700	7,289,338	7,896,637	8,188,400		
			補正予算							
			繰越し等							
			計	6,766,323	7,107,700	7,289,338	7,896,637	8,188,400		
			執行額	6,352,125	7,107,700	7,289,338				
		執行率 (%)	93.9%	100.0%	100.0%					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)		成果指標				単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
		交付額は法の定めにより決定されるため、成果実績が影響するものではない。			成果実績	—	—	—	—	—
					達成度	%	—	—	—	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)		活動指標				単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
		交付額は法の定めにより決定されるため、活動実績が影響するものではない。			活動実績 (当初見込み)	—	—	—	—	—
						(—)	(—)	(—)		
単位当たりコスト		— (円／ —)			算出根拠	—				
平成24・25年度予算内訳	費目		24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由					
	保険料等交付金		7,896,636	8,188,400	保険料収入の増加によるもの					
	計		7,896,636	8,188,400						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	保険料等交付金は全国健康保険協会の健康保険事業、船員保険事業に必要な費用を、事業主及び被保険者から徴収した保険料等を経費として交付しているものであることから、国が実施すべき交付金である。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	－	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途	－	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	－	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	交付した保険料等交付金は健康保険事業及び船員保険事業を行うための費用として充てられている。
活動実績、成果実績	－	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	－	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	－	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	－	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	－	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	保険料等交付金は、交付すべき額が法令により規定されているため、交付先の全国健康保険協会の事業状況に関わらず、交付しなければならない。 なお、その法令の規定上、保険料収入が減少した場合、保険料等交付金の交付額もその分減少し、結果として不用額が発生することとなる。		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	本事業の必要性の観点からの評価は概ね妥当である。引き続き適正な執行に努めるべき。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
現状通り	—		
補記（過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			
—			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	832	平成23年行政事業レビュー	739

※平成23年度実績を記入

平成23年度実績



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)

費目・使途 (「資金の流れ」 においてブロックごとに最大の 金額が支出されている者について 記載する。費 目と使途の双方 で実情が分かる ように記載)	A.全国健康保険協会(健康保険勘定)			E.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	保険料等交付金	保険給付費等の支払いに充てる	7,254,923			
	計		7,254,923	計		0
	B.全国健康保険協会(船員保険事業)			F.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	保険料等交付金	保険給付費等の支払いに充てる	34,414			
	計		34,414	計		0
	C.			G.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0	計		0
	D.			H.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	全国健康保険協会(健康保険勘定)	全国健康保険協会管掌健康保険事業を行う	7,254,923		

B.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	全国健康保険協会(船員保険勘定)	船員保険事業を行う	34,414		